



紀宝町長  
むかい 美樹也  
みきや

就任のご挨拶

早春の候、町民のみなさまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたびの町長選挙におきましては、町民のみなさまからの心温まるご支援とご厚情を賜り、紀宝町長としての重責を担わせていただくことになりました。

平成18年1月に新紀宝町が誕生してから20年の節目の年に、西田前町長から町政を引き継ぐこととなり、その責任の重さを改めて実感しております。これまで、紀宝町の発展に長年にわたりご尽力され、町政の礎を築いてこられました前町長に、深く敬意と感謝を申し上げます。私は、その歩みと理念を確実に継承しつつ、新たな時代の課題や変化に正面から向き合い、町政を前へ進めていく決意であります。

みなさまから寄せられました期待と信頼にお応えすべく、紀宝町の将来像である「海・山・川の恵みに抱かれ、ともに輝き創造するまち」の実現に向けて誠心誠意全力を

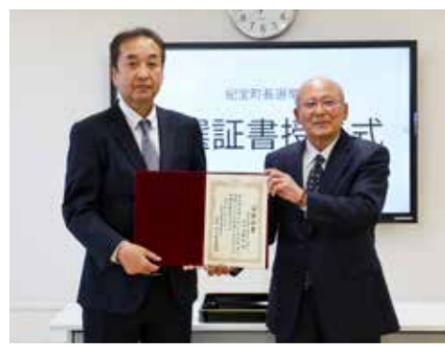
尽くしてまいる所存でございます。

今回の選挙では、「健康と生活を守り安心して暮らせるまちづくりの推進」、「防災・減災、高速道路時代に相応した情報発信と産業振興」、「教育・子育て環境の充実」、「すべての世代が地域で活躍できる環境づくり」の4つを公約の大きな柱に掲げました。また、物価高騰対策、デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進などに全力で取り組んでまいりますとともに、「一人の命が一番のまちづくり」、「住み続けたいまちづくり」を基本に、10年、20年先の紀宝町を見据えた魅力あるまちづくりに邁進してまいります。

これらは決して行政だけでは到底成し遂げられるものではありません。地域を支えてこられました町民のみなさまお一人おひとりの力が何よりも必要不可欠であります。みなさまのさらなるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、町民のみなさまのご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

当選後、初登庁で職員から花束を受け取る向井町長



木下選挙管理委員長から当選証書を受け取る向井町長。任期は令和8年2月5日から令和12年2月4日まで。

「人の命が一番」、「住み続けたい」まちづくりに邁進いたします